

毒を喰らう

160918

秋風が吹くとはなんの意だろうか

月もおぼろに隠れる陰気な蒸し暑い夜には

おばけが丁度好いのだが

お店がこう明るくては出るに出られず尻込みをする

頭と背中は黒いけどお尻から下に向かっては真っ白だよと

買ったばかりのおはぎをひっくり返して呆れる中年夫婦

私たちはどこの世界に住んでいるというの

おはぎは全身あんで塗りたくってあるのが当然なのに  
常識が通用しない世の中ね

これでは亡くなったあの人に申し訳が立たないと

急いで乾物屋に小豆を買いにゆく

老舗の和菓子屋店主はなんでうちに買いに来ないのだと

正直な目を通行人一人一人に向ける

もうじき、お彼岸なのに3連休に浮かれて財布を空にするあなた

おはぎと秋の七草を忘れてはいませんか

森の石松は30石舟で寿司食いねえと

神田の生まれを自慢する若い衆を歓待する

酒癖が悪いから金比羅様詣での道中は

親分から厳しく酒断ち約束させられている石松が

おはぎをうまそうにぱくついているという噂が流れ  
機は熟したと悪賢い街道筋の親分に

石松が大勢の親分衆から次郎長親分にと預かった香典を狙い  
都鳥一味に騙し討ちに遭い亡くなったのは、  
30石舟を下り、しばらく行ったその後のことです。

初出「即興ゴルコンダ(仮)」

<http://golconda.bbs.fc2.com/>

タイトルは、白さん